

決算特別委員会 (10/1 ~ 10/18) の主な質疑

日本共産党

【未来を担うこどもの予算を増やせ】

問 「にぎわいづくり」の開発より、教育費を増やすべきではないのか。

答 限られた財源の中で、こども子育て施策や税源かん養につながる都市機能の強化など、バランスのとれた予算配分に意を用いたい。

【市内全農地の有効利用を】

問 農家の高齢化で不作付け農地が増えている。拡大を防ぐための取り組みは？

答 都市基盤整備の進展等に合わせ、関係課とも情報共有を図りながら、より効果的な補助制度となるよう検討を行う。

【災害時の聴覚障害者支援の充実を】

問 手話専用テレビ電話事業や手話通訳者派遣事業は、避難所でも利用可能か。

答 避難所において聴覚障害者が手話通訳を必要とする際には、いずれの事業も利用することが可能である。

新政クラブ

【近隣市町との連携の深化を】

問 広島広域都市圏の市町との連携を深化させるべきだと思いませんか。

答 圏域内の行政・住民がメリットを実感できるよう、より効果的な連携事業の在り方を検討し、圏域市町との連携をさらに深化させていきたい。

【LMOを活用して町内会加入促進を】

問 LMOにおいて町内会の加入促進に向けた取り組みは行っているのか。

答 イベント時に町内会の取り組みを紹介する動画の放映などを行った事例がある。今後ともこうした事例を他のLMOにも共有していくことで、新たな担い手確保に向けて取り組む。

【学校における医療ケアの実施】

問 小・中学校等で医療的ケアへの理解が深まるようどのように取り組んでいるのか。

答 校内に医療的ケア検討委員会を設置し実施体制を整備するとともに、教職員

【放課後児童クラブのおやつ】

問 おやつは児童にとって補食である。なぜ本市は提供していないのか。

答 価格や種類など保護者のさまざまな希望に柔軟に対応できるように、おやつは従来から保護者が手配している。



【市営住宅空き家修繕費の増額を】

問 修繕費が限られる中、修繕できず公募に出せなかった市営住宅は何戸あるか。

答 660戸ある。入居ニーズの高い住宅は修繕費に関わらず修繕を行うなど、バランスを考慮しながら効率的な予算執行に取り組む。

【急傾斜地崩壊対策】

問 予算を増額し、地元要望があった箇所の整備を早期に完了させるべきでは。

答 十分な財政措置を県に継続して要望し、引き続き、積極的な事業推進を図っていく。

【近頃の空き家が心配】

問 所有者等の事情で除却等が進みにくい場合も多く、空き家対策への理解をいかに深めていただくかが課題である。

答 所有者等の事情で除却等が進みにくい場合も多く、空き家対策への理解をいかに深めていただくかが課題である。

【火災の予防は大切】

問 消防用設備等に係る法令違反の是正が難しい理由をどう捉えているか。

答 消防用設備等の設置または改修に多額の費用がかかること等への理解が得られにくいからだと考えている。

未来の風

【金利率上昇に伴う市債運用】

問 金利率上昇による市債調達への影響はないか。

答 銀行借入、市場公募債など調達先の多様化や長期・短期債をバランスよく発行しており、市債調達が困難になる状況にはない。

【中央市場事業特別会計】

問 市財政からの繰入金が増え年間10億円程度に上っているが、どう改善するのか。

答 食肉市場において、LED照明化等による維持費の削減および取り扱い頭数増による使用料収入の増加に取り組む。

【広島地下街開発(株)の決算】

問 赤字解消に向けた長中期的な目標を明確に示してほしい。

答 収益の回復を図り、経営改善スキームの順守に努めるとともに、安定経営に必要な償却前利益を確保する。

【農業振興】

問 新規就農者の十分な所得を確保すべく、どのような支援を行っているのか。

答 ひろしま活力農業「経営者育成事業」において、リース料低減を図るなど、所得確保のための事業拡充を行っている。

【破産に伴う指定管理者納付金の収入未済】

問 指定管理者選定時にどのような経営状況確認を行ったのか。

答 指定審議会委員(税理士)により経営安定性の評価を行い、安定した経営状況との評価を得た。

分科会 (10/15)



※紙面の都合上、掲載質問数の上限は、各会派の人数按分により決定しています。
※質疑の内容は、各会派からの提出によるものです。
※質疑・答弁の趣旨を簡潔にまとめています。

ひろしま清風会

【広島駅南口広場の再整備等】

問 事業費は当初計画の2.3倍、360億円。その予算内で収まるのか。

答 現下の建設資材等の高騰は著しいものがあり、現在、事業費の精査を行っているところである。

【学校施設整備費の確保が重要】

問 学校施設長寿命化の実施計画、予算計画はどのようになっているのか。

答 学校施設の築年数等に応じて整備時期を設定し、事業費については、毎年度の予算編成において決定している。

【乗合バス共同運営システム】

問 ファイダー化による運行区間の事業者間収益の格差はどう考えるのか。

答 路線再編を進める上では、運賃プール制の導入等も視野に入れ、公平で納得感の高い取り組みとする考えである。

【公文書管理条例の制定】

問 公文書管理条例の制定に向けて、どのような状況にあるか。

答 さまざまな検討事項や課題があることから、現在、条例を制定している他の自治体の事例を参考に、調査・研究しているところである。



無党派クラブ

【図書館の本、雑誌等の資料費増を】

問 この10年、資料購入費が減少した。利用促進のため増やすべきでは。

答 「広島市立図書館再整備方針」等に基づき、機能・サービスの充実を図る中で資料費を含め事業費を確保したい。

鈴蘭会

【女性・若者への就労支援】

問 就業者数を増やすために、どのような取り組みを行ったのか。

答 就労支援窓口における就労相談や企業とのマッチング、有給長期インターンシップ事業の実施等を行った。

用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

1 相談支援包括化推進員

高齢、障害、こども、生活困窮などさまざまな分野の課題が絡み合い、個人・世帯単位で複雑化・複合化した課題について、分野を超えた支援関係機関相互間の連携による支援の調整を行うことなどにより、多機関協働による課題解決に取り組む専門職。

2 ふれあい教室 (教育支援センター)

不登校の児童生徒の社会的自立を図ることを目的に、市内5カ所に設置されている教室。

3 ゾーン30プラス

人優先の安全・安心な通行空間の整備をさらに推進するため、生活道路での最高速度時速30km/hの区域規制に加え、区域内の交通実態に応じた交通規制の実施や、ランプやスムーズ横断歩道などの物理的デバイスを適切に組み合わせた交通安全向上の取り組み。

4 HOP (広島おもてなしパス)

「広島おもてなしパス」とは、市内および廿日市市内の観光施設や飲食店で割引等の特典が受けられる「優待券」のことで、加盟するホテルや旅館に宿泊の上、当該宿泊先で指定された乗車券等を購入すると無料でもらえる。

5 運賃プール制

各バス事業者の運賃収入を一旦集約(プール)し、運行回数や運行距離といった一定のルールに応じて再分配する制度。